

使用上の注意改訂のお知らせ

心臓選択性β遮断剤

アテノロール錠 25mg 「日医工」

アテノロール錠 50mg 「日医工」

アテノロール錠

(旧販売名:メチニン錠 25mg/メチニン錠 50mg)

製造販売元 日医工株式会社
富山市総曲輪1丁目6番21

心臓選択性β遮断剤

アテノロール錠 25mg 「NikP」

アテノロール錠 50mg 「NikP」

アテノロール錠

販売元 日医工株式会社
富山市総曲輪1丁目6番21
製造販売元 日医工ファーマ株式会社

この度、上記製品につきまして「使用上の注意」の一部を改訂（下線部分）いたしましたので、お知らせ申し上げます。

なお、改訂添付文書を封入した製品がお手元に届くまでには若干の日数が必要ですので、今後のご使用に際しましては下記内容をご高覧くださいますようお願い申し上げます。

<改訂内容> (.....: 自主改訂)

改 訂 後			現 行		
3. 相互作用 併用注意（併用に注意すること）			3. 相互作用 併用注意（併用に注意すること）		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
交感神経系に対し抑制的に作用する他の薬剤 レセルピン、 <u>β遮断剤(チモロール等の点眼剤を含む)等</u>	交感神経系の過剰の抑制（徐脈、心不全等）をきたすことがあるので、減量するなど慎重に投与すること。	相互に作用(交感神経抑制作用)を増強させる。	交感神経系に対し抑制的に作用する他の薬剤 レセルピン等	交感神経系の過剰の抑制（徐脈、心不全等）をきたすことがあるので、減量するなど慎重に投与すること。	相互に作用(交感神経抑制作用)を増強させる。
(現行どおり)			(略)		
クラスⅠ抗不整脈剤 ジソピラミド、 プロカインアミド、 アジマリン等 <u>クラスⅢ抗不整脈剤 アミオダロン等</u>	過度の心機能抑制（徐脈、心不全等）があらわれ、心停止/洞停止に至る可能性があるため、減量するなど慎重に投与すること。	抗不整脈剤は陰性変力作用及び陰性変時作用を有する。 β遮断剤もカテコールアミンの作用を遮断することにより心機能を抑制するため、併用により心機能が過度に抑制される。	クラスⅠ抗不整脈剤 ジソピラミド、 プロカインアミド、 アジマリン等	過度の心機能抑制（徐脈、心不全等）があらわれ、心停止/洞停止に至る可能性があるため、減量するなど慎重に投与すること。	クラスⅠ抗不整脈剤は陰性変力作用及び陰性変時作用を有する。 β遮断剤もカテコールアミンの作用を遮断することにより心機能を抑制するため、併用により心機能が過度に抑制される。

改訂後			現行		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
麻酔剤 <u>セボフルラン等</u>	反射性頻脈が弱まり、低血圧のリスクが増強することがある。また、過度の心機能抑制（徐脈、心不全等）があらわれ、心停止／洞停止に至る可能性がある。陰性変力作用の小さい麻酔剤を選択すること。また、心筋抑制作用を有する麻酔剤との併用は出来るだけ避けること。	麻酔剤により低血圧が起こると反射性の頻脈が起こる。β遮断剤が併用されていると、反射性の頻脈を弱め、低血圧が強められる可能性がある。また、陰性変力作用を有する麻酔剤では、相互に作用を増強させる。	麻酔剤 エーテル等	反射性頻脈が弱まり、低血圧のリスクが増強することがある。また、過度の心機能抑制（徐脈、心不全等）があらわれ、心停止／洞停止に至る可能性がある。陰性変力作用の小さい麻酔剤を選択すること。また、心筋抑制作用を有する麻酔剤との併用は出来るだけ避けること。	麻酔剤により低血圧が起こると反射性の頻脈が起こる。β遮断剤が併用されていると、反射性の頻脈を弱め、低血圧が強められる可能性がある。また、陰性変力作用を有する麻酔剤では、相互に作用を増強させる。
(現行どおり)			(略)		
<u>フィンゴリモド</u>	<u>フィンゴリモドの投与開始時に本剤を併用すると重度の徐脈や心ブロックが認められることがある。</u>	<u>共に徐脈や心ブロックを引き起こすおそれがある。</u>	← 記載なし		

*改訂内容につきましては DSU No.226 に掲載の予定です。

<改訂理由>

- 他のβ遮断剤の「使用上の注意」の「相互作用」の項に記載される内容のうち、β遮断剤において共通の相互作用と考えられるものを本剤においても「相互作用」の項に追記し、注意喚起を行うことといたしました。

なお、改訂後の添付文書は日医工株式会社ホームページ

http://www.nichiiko.co.jp/medicine/medicine_m_seihin.html

及び医薬品医療機器情報提供ホームページ <http://www.info.pmda.go.jp/> に掲載いたします。